

「いいこと」が次々起こる幸運な女の練習帳

## 67. “潜在意識”を味方につければ必ず願いは叶う！

つねに潜在意識を正しく忙しくさせていなさい。

---

誰かに会いたいと強く願い、潜在意識に刻印すれば、たとえ二十年以上も音信不通の相手であっても、必ず願いは叶えられます。

この場合、重要なのはただぼくぜんと「会いたいなあ」と考えるのではなく、強く繰り返し会いたいと念じ、それが実現することを心の底から信じることです。

そうすれば潜在意識は、たとえば突然駅のホームでハンカチを拾ってくれた人が会いたい人であった、というような思わぬ形で再会させてくれるのです。あなたが可能だと信じ、実現を願えば潜在意識は必ずあなたの望む結果をもたらしてくれます。マーフィー博士は言います。

「潜在意識は休みなく働いています。夜となく昼となく活動しています。しかし、あなたがかまうことのできるのは、顕在意識のほうです。だから、あなたはいつも最善を期待しながら、あなたの意識する心を正しく忙しく働かせておきなさい」

「正しく忙しく」とは、習慣的によいものを自分の頭に描くことです。真実なもの、よい評判、愛すべきもの、そういうものをつねに自分の思考の要素にするのです。

ところが私たちの顕在意識は、とかく物事をマイナスに考え、よくない事柄を想起しがちです。だから、意識してよい想像をしなければならないのです。自分にとって都合のよいことを考える必要があるのはそのためです。

どんなに距離や時間を隔てていても、あなたが会いたいと強く望みさえすれば、必ず会えるというのは、それが顕在意識だけでなく潜在意識に刻印されるからです。そのときに顕在意識がつねに「ダメだろう」などと後退的な考え方をすると、せつかくの潜在意識の刻印がその場で打ち消されてしまいます。

それでは初めから何も望まなかったのと同じことです。人が多くの願望を抱きながら、それをなかなか実現できないでいるのは、それらの願望を潜在意識に刻印しながら、次々と打ち消してしまっているからなのです。

その悪習慣から脱する方法はあるのでしょうか。それはよい思考、想念を休まず顕在意識で描き続けることです。それを習慣にできれば、あなたが潜在意識のことなど忘れ去っても、あなたの潜在意識はあなたの望み通りに働いてくれるようになります。

---

マーフィー 運がよくなる魔法の練習帳 マーフィー理論研究会 編著